

## UP19K-30H-VR-D0

最大30 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。



### 主な特長

#### モジュール概念

お使いのディテクタのパワー能力を増加: 2つの異なる冷却モジュール

#### ハイピーク・パワー・ボリューム・ダンパ

高密度ビームに最適

#### コンパクトデザイン

たった21 mmの厚さ (15S モデル)

#### エネルギーモード

最大40 Jのシングルショットエネルギーを測定

#### スマートインターフェース

すべての校正データを収容

#### 互換性のあるスタンド

[STAND-S-233](#)

## 仕様

### 測定性能

最大平均出力(連続)	30 W
最大平均出力(1分)	35 W
ノイズ等価出力 <sup>1</sup>	2 mW
スペクトル領域 <sup>2</sup>	0.3 - 2.5 $\mu\text{m}$
標準上昇時間 <sup>3</sup>	2.5 sec
標準出力感度 <sup>4</sup>	0.34 mV/W
出力校正不確か率 <sup>5</sup>	$\pm 2.5\%$
繰り返し性	$\pm 0.5\%$

1. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
2. このスペクトル領域は校正トレーサビリティを参照しています。
3. 予測付。
4. 100 k $\Omega$ 負荷。最大出力電圧 = 感度 × 最大出力。
5. 出力による線形性を含む。

### 測定性能(エネルギーモード)

標準エネルギー感度	0.1 mV/J
最大測定可能エネルギー <sup>1</sup>	40 J
ノイズ等価エネルギー <sup>2</sup>	0.02 J
最小繰り返し期間	4.5 s
最大パルス幅	90 ms
エネルギー校正不確か率 <sup>3</sup>	$\pm 5\%$

1. 360  $\mu\text{s}$ パルス用。長パルス (ms) により高いパルスエネルギー、短パルス (ns) により低いパルスエネルギーが可能。
2. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
3. 単発エネルギー校正をお求めの場合

### 損傷閾値

最大平均出力密度 <sup>1</sup>	700 W/cm <sup>2</sup>
最大エネルギー密度 <sup>2</sup>	6 J/cm <sup>2</sup>

1. 1064 nmで、10 W CW。
2. 1064 nmで、7 ns、10 Hz。

物理的特徴	
開口直径	18 mm
吸収材	VR
寸法	50H x 50W x 56.3D mm
重量	0.21 kg
注文情報	
UP19K-30H-VR-D0	201148
UP19K-30H-VR-IDR-D0	203347
UP19K-30H-VR-INT-D0	202641
UP19K-30H-VR-BLU-D0	203646

本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

[gentec-eo.com/ja/contact-us](https://gentec-eo.com/ja/contact-us)で最寄りのセールス担当者をお探してください